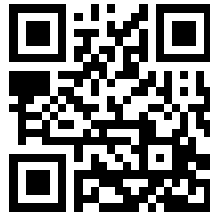


2019年度

小学生・中学生版

12月24(月)～1月5日(土)

冬魂！自分との戦い。



Hero's
ヒ-ロ-ズ

個別指導学院ヒ-ロ-ズ 岡山妹尾・庭瀬・茶屋町校

教科書が読めない子どもたち

AIと騒がれた昨今。今年の教育業界で注目されたのは新井氏が著した『AI vs 教科書が読めない子どもたち』。たちまち 1.5 万部のセールスです。最初は、AIに仕事を奪取られる、という警告本かなと思いきや、第一部ではAIは単なる計算機である。四則計算や確率などしかできない、とし第2部で実際の6年間の現場での研究や実験の結果、AI(東口ボくん)は偏差値が57であり高校3年生の上位20%に相当する成績で一部の有名私立大学には合格できるレベルであることが分かった、としている。



しかし、実際には言葉の意味を理解して問題を解いているのでない。例えば小論文ならば、教科書とウイキペディアを検索し、文を取り出しそれらを組み合わせて最適化して書いているだけだが、大方の学生が書くものよりも質が高いという。

なぜ、学生が書くものよりも質が高いのか？

言いかえるとなぜ文章を理解できないAIが人間よりも質が高いのか？

第2部は第1部とは一転、人間のほうの読解力がやばいのではないか？という仮説を裏付けている構成になっています。そう考えた時に新井氏は子どもたちの読解力やコミュニケーションに異

変が起きている、としています。例えばこの問題。

ReseMoji

以下の文を読みなさい。

仏教は東南アジア、東アジアに、キリスト教はヨーロッパ、南北アメリカ、オセアニアに、イスラム教は北アフリカ、西アジア、中央アジア、東南アジアにおもに広がっている。

この文脈において、以下の文中の空欄にあてはまる最も適切なものを選択肢のうちから1つ選びなさい。

オセアニアに広がっているのは () である。

- 1、ヒンドゥー教
- 2、キリスト教
- 3、イスラム教
- 4、仏教

出典：東京大学附属中学校社会教科書「新しい社会地理」96p
(スライド11/11/2017で行われた新井氏の発表を参考に作成)

係り受けの問題で正解は のキリスト教。中学生の62%。高校生の72%が正解でしたが、むしろ中学生の3人に1人以上が、高校生の10人に3人近くが正解できなかった、ということがむしろ大変な事実です。

この問題に解答した745人の高校生が通っているのは進学率ほぼ100,0%の進学校だそうです。

読解力やコミュニケーション力に異変が起きている。

3人に一人がアレキサンドラの愛称が読めない。選択肢は アレックス アレキサンダー 男性 女性です。正解は ④ です。

問2 以下の文を読みなさい。

「Alexは男性にも女性にも使われる名前で、女性の名Alexandraの愛称であるが、男性の名Alexanderの愛称でもある」

上記の文に即して、以下の文の空欄にあてはまる最適なものを選択肢から選びなさい。

「Alexandraの愛称は()である。」

答えの内訳

	中学生全体	中1	中2	中3	高校生全体	高1	高2	高3
	235人	68人	62人	105人	432人	205人	150人	77人
①Alex(正答)	38%	23%	31%	51%	65%	65%	68%	57%
②Alexander	11%	12%	16%	8%	4%	3%	3%	8%
③男性	12%	16%	16%	7%	5%	3%	6%	6%
④女性	39%	49%	37%	33%	26%	28%	23%	29%

(出所)新井記子氏の資料

なんと中学生の正答率は半数に達していません。選択肢 ④の女性のほうが多く選ばれています。「アレキサンドラの愛称は女性である。」が正解だと考えている場合が多いのです。おそらく「愛称」という言葉を知らないからです。そして、知らない語彙が出てくると、調べないで飛ばして読むという習性があるからです。語彙力の低下がうかがえます。

その原因は何なのか。気になる調査結果があります。

2010年以降に急速に普及し、内閣府の調査で今や青少年の約6割が使用しているスマートフォン。これが、言語機能やコミュニケーション機能をつかさどる脳の前頭前野に悪影響を与えている可能性がある。

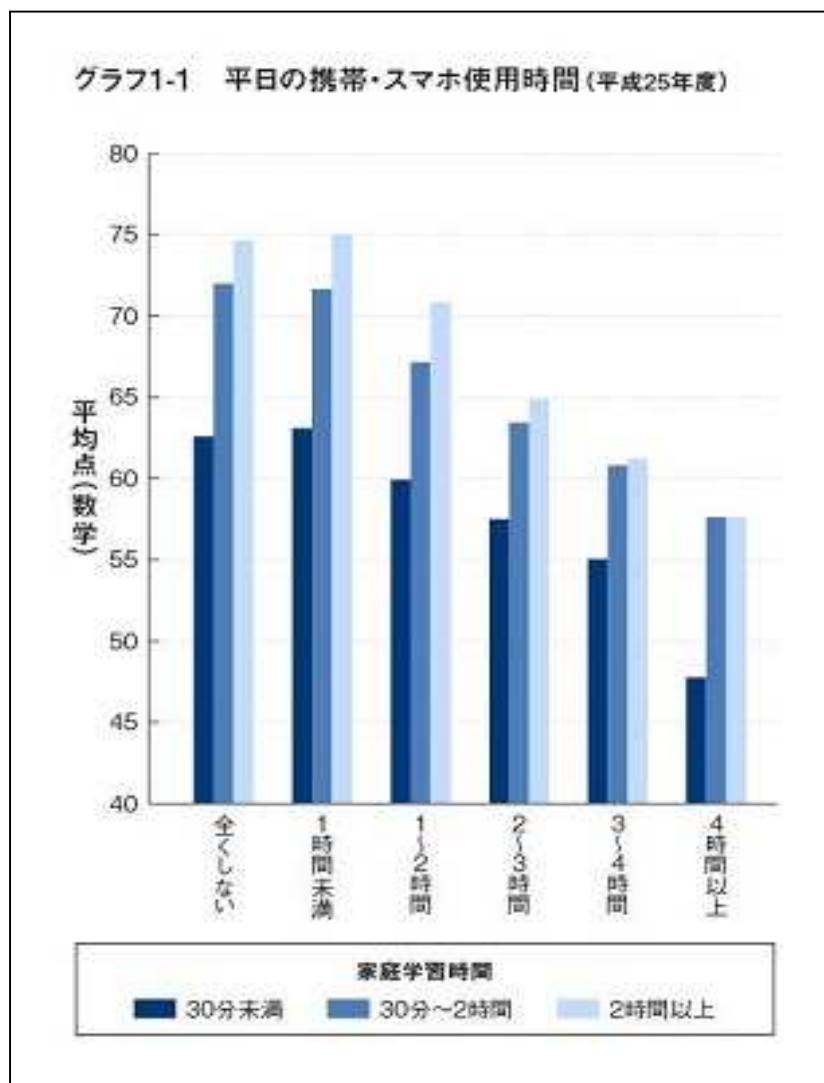
調査を行ったのは、ニンテンドーDS用ソフト「脳トレ」シリーズの監修者としても知られる東北大学の川島隆太教授。仙台市立小中学校の児童・生徒7万人を対象に追跡調査した結果、スマホの使用で明らかに学力が低下し、使用を中止するとまた学力が向上するということが分かったとのこと。

なかでも、LINEなどメッセージアプリの影響が大きく、17年度の調査では、LINEなどを全く使用していない生徒の4教科の平均偏差値が50.8なのに対し、使用時間の長さに応じた偏差値は下がっていき、1日4時間以上使用している生徒の偏差値は40.6。実に10以上

の差がついてしまっている、としています。

川島教授によると、学習時間は十分にあって、友人とメッセージをしながら……といったマルチタスク化が進むことで集中力がそがれ、勉強の効率が落ちてしまったことが要因の一つと考えられるという。さらに恐ろしいことに、スマホを長時間利用すると、読書をした時に活発に働く前頭前野に、安静にしている時よりもさらに働かなくなる「抑制現象」が起き、健常児でも言語機能の発達に遅れがでることがあるらしい。この抑制現象はテレビやゲームを長時間利用した時にも起こるといふ。(2018年4月16日 AERA より)

2 時間勉強をしても 3 時間スマホを使うと勉強時間が無駄になる。



当たり前ですが、自宅での学習時間が長ければ数学の点数がいい、ことが読み取れます。

次にわかることが自学で勉強しようが、するまいが、携帯やスマホを使う時間が長いほど成績が低くなっているという事実。ここでは物理的に勉強時間がなくなるということも言えるので全てが携帯・スマホというのは言い過ぎかもしれません。大事なのは 2 時間以上勉強しても携帯やスマホを 3 時間以上使うと家で全く勉強しなく、また携帯やスマホも使わない生徒さんたちのほうが成績はいい、という点です。せっかくの努力が無断になっている……ことがわかります。最先端のスマ

を使うことで AI にはない人間の思考力や発想力・コミュニケーション力を弱めていることは皮肉である、としています。

冬期講習で AI にない力をつけていきましょう！！次ページからは岡山県公立高校入試を単元ごとに出題傾向をまとめました。頻出単元から学習していきましょう。

英語								数学									
出題内容		24	25	26	27	28	29	30	出題内容		24	25	26	27	28	29	30
文法事項	現在・過去・未来と進行形								計算	数・式の計算							
	助動詞									数の性質							
	名詞・冠詞・代名詞									因数分解							
	形容詞・副詞									平方根							
	不定詞								方程式・不等式	一次方程式							
	動名詞									二次方程式							
	文の構造(目的語と補語)									不等式							
	比較									方程式の応用							
	受け身								関数	一次関数							
	現在完了									二乗に比例する関数							
	間接疑問文									比例反比例							
	前置詞									関数とグラフ							
	接続詞								グラフの作成								
	関係代名詞								平面図形	角度							
	リスニング	絵・図・グラフなどを用いた問題									合同・相似						
適文の挿入										三平方の定理							
英語の質問に答える									円の性質								
英語によるメモ・要約文の完成									空間図形	合同・相似							
日本語で答える										三平方の定理							
書き取り								切断									
語い	単語の発音								図形	長さ							
	語句の問題									面積							
読解	語句補充・選択									体積							
	文の挿入・並べ替え								証明								
	語句の解釈・指示語								作図								
	英問・英答(選択・記述)								動点								
	日本語で答える								場合の数								
	内容真偽								確率								
	絵・図・グラフなどを用いた問題								統計	統計・標本調査							
	メモ・手紙・要約文などを用いた問題								融合	図形と関数とグラフ							
文法	語句補充・選択(文法)																
	語形変化																
	語句の並べ替え																
	言い換え・書き換え																
	自由・条件作文																

英語はリスニングだけで25点、7割を占める長文ができるかがポイント。数学は大問1の計算だけで30点。大問2の連立方程式の利用と

国語								社会											
出題内容		24	25	26	27	28	29	30	出題内容		24	25	26	27	28	29	30		
問題文の種類	散文	論説文・説明文								地理的分野	地形図の見方								
		記録文・報告文									日本の国土・地形・気候								
		小説・物語・伝記										人口・都市							
		随筆・紀行・日記										農林水産業							
	韻文	詩										交通・通信							
		俳句・短歌										資源・エネルギー							
	古文											貿易							
	漢詩・漢文											人々のくらし							
	内容の分類	読解	会話・議論・発表										地形・気候						
			主題・表題										人口・都市						
大意・要旨											産業								
情景・心情											交通・貿易								
内容吟味											資源・エネルギー								
文脈把握											公害・環境問題								
段落・文章構成											歴史的分野	旧石器時代～弥生時代							
指示語の問題												古墳時代～平安時代							
接続語の問題												鎌倉・室町時代							
脱文・脱語補充												安土桃山・江戸時代							
漢字の読み書き										明治時代～現代									
漢字・成句		筆順・画数・部首									政治・法律								
		語句の意味									経済・社会・技術								
		熟語									文化・宗教・法律								
		ことわざ・慣用句									外交								
	仮名遣い									公民的分野	政治・社会・経済史								
表現	作文(自由・課題)								憲法の原理・基本的人権										
文法	分と文節										三権分立・国の政治の仕組み								
	品詞・用法										地方自治								
	敬語・その他										国民生活と社会保障								
古文の口語訳										国際社会との関わり									
表現技法・形式									<p>国語の作文は10～15点。対策は必要。社会は歴史を中心に地理公民が出題される傾向。一問一答で抑えていく。まずは歴史の教科書の熟読。</p>										
文学史																			
書写																			

イオンは毎年、出題。30年度は易化。今年は難化が予想される・・・。

理科		24	25	26	27	28	29	30	出題内容	24	25	26	27	28	29	30	
第一分野	生物の観察・調べ方の基礎								身の回りの物質とその性質								
	植物の体のつくり方とはたらき								気体の発生とその性質								
	植物の分類								水溶液								
	火山活動と火成岩								状態変化								
	地震と地球内部のかたらしき								力と圧力								
	地層の重なりと過去の様子								光と音								
	生物と細胞								物質の成り立ち								
	植物の体のつくり方とはたらき								化学変化								
	動物の分類と生物の進化								化学変化と物質の質量								
	気象観測								電流(電力、熱量、静電気、放電を含む)								
	天気の変化								電流と磁界								
	日本の気象								水溶液とイオン、電解質の電気分解								
	生物の成長と生殖								化学変化と物質の質量								
	遺伝の規則性と遺伝子								酸・アルカリとイオン、中和と塩								
	天体の動きと地球の自転・公転								力の規則性								
	太陽系と恒星								力と物体の運動(慣性の法則を含む)								
	自然界のつり合い								力学的エネルギー、仕事とエネルギー								
	自然観測の調査と環境保全								いろいろなエネルギー								
	科学技術の発展																
	その他																

保護者様各位

お知らせ

(現中3生は、高校1年夏までは週1でも延長が得策)

実は、中学校までは生徒間の成績の幅は大きく、多少頑張ったくらいではその位置はあまり変わらないかもしれません。しかし、入試で選抜されている高校生の入学時の学力差は小さく、努力すれば上位に入るとは難しいことではありません。逆に油断すれば一気に下位に落ちてしまいます。特に入試直後、入学直後の時期は油断する生徒もたくさんでできます。

高校入学後、授業が始まるとすぐに分かりますが、中学校に比べて学習量も多く、学習スピードも格段に上がります。ここで油断していると、いきなり勉強が分からなくなってしまうのです。

これが本来、成績格差の小さかったはずの高校で、中学以上に成績不振者が生まれる原因なのです。そして高校では一度落ちこぼれてしまうと、中学の時以上に取り返すのが難しくなる理由でもあります。実際、高校受験で頑張り合格し、実力以上の高校に無理して進んでみたものの、つぶれてしまう生徒さんもいます。

とにかく、大切なのは、高校生活が落ち着くまでは努力を怠らないこと。

特に高校1年の一学期の成績で、三年間の成績が決まると思って間違いありません。ここで落ちこぼれてしまうと、後で取り返すのが非常に難しく、逆にここで上位に入ればその後も上位を維持する確率が非常に高くなるといえます。

今、お話した成績の傾向は英語と数学に顕著に現れます。ご存知の通り、積み重ねの科目である「英語」と「数学」は、一度つまずくと取り返すのが大変です。高校2・3年生の成績不振者の原因を探っていくと、英語では「中学英語文法の理解不足」、数学でしたら「高1の因数分解をはじめとした基礎計算力不足」が殆どをしめています。勉強が分からなくなってから、ついて行けなくなってしまう可能性があり、そうした危険性も全て、高校入学後の3ヶ月に潜んでいます。

そこで、例年、中学3年生のカリキュラムを講数(コマ数)を調整して、高1の7月までくらいは週1日程度の通塾を勧めています。

生徒さんたちには嫌がられることでしょう。またご家庭にもご負担をかけることとなります。しかし、生徒さんたちの将来に責任ある立場として、高校入学後の現実もお伝えしております。

7月くらいまでの学習指導を当塾にお任せいただき、順調な離陸を成し遂げた後に卒業して欲しいと思います。

趣旨を充分にご理解の上、中学卒業後のカリキュラムの延長もご検討ください。

〔冬期講習 12月24日～1月5日について〕

小5・6、中学生、高校生が対象です。

冬期講習 12月24日(月)～1月5日(土)の期間 14時～22時まで自習スペース利用可能です。ただし12月31日(月)～2日(水)は冬期休校とさせていただきます。

志望校合格へ中3受験生、小6受験生は冬期講習の選択を原則、お願いしています。

冬期講習期間中、通常授業はありませんので未講習生はお休みとなります。

講師による授業と映像授業と選択できます。また組み合わせも出来ます。

講師授業		映像授業(ネオスタディ)
高校生	志望大学を見据えて冬期講習を組んでいきます。 個別にご相談下さい。	高1、2からの英文読解・英文法 高1、2からの関数総合 高2からの数A、高1、2からの古文 など、志望大学を見据えて冬期講習を組んでいきます。個別にご相談下さい。
中学3年生	公立高校普通科5科目志望校 日程・12月24日～教場別に異なります。 過去問題を3年分を解いてもらい、自己採点。そのあと自己採点・重要問題と周辺知識の整理を行います。 (1日テスト5問+3問=8問)長時間の学習体力を養い、入試の傾向を掴んでもらいます。 5科目冬期テストを課題用にお渡します。(昼食付き) 詳細につきましてはP.10以降でご確認ください。	日程・12月25日～1月31日 全単元完成講座(実践編) 標準～発展 コース ・5教科(英・数・国・理・社) ・3教科A(英・数・国) ・3教科B(国・理・社)
	公立高校実業系3科目志望校特訓 日程・12月24日～教場別に異なります。 入試過去問題を3年分を解いてもらい、自己採点、そのあと自己採点・問題と周辺知識の整理を行います。 (1日テスト3問+3問国数英=6問) 実際の入試を解くことにより、対応力をつけていきます。 詳細につきましてはP.13以降でご確認ください。	詳細につきましてはP.18でご確認ください。

〔中学3年生公立高校普通科志望校特訓〕

出やすい問題や解き方は教えられますが点の取り方は一人で掴むしかない！

(原則、公立高校志望の受験生は全員受講でお願いしています。)

現時点での力で、志望校の合格最低点を取れる試験の受け方を理解する。

合格点をより確実に取るために、今後重点指導すべき教科・単元・問題パターンを明確にする。

志望校過去問題を午前より、3日連続3年間分、傾向を知り学習体力をつける。

日程と内容 12月24日(月)～26(水)の連続3日間(10時10分～18時)妹尾校
12月27日(木)～29日(土)茶屋町校 12月27日(木)～29日(土)庭瀬校

午前10時10分～15時まで公立高校過去問題を昼休憩(弁当付)をはさみ、本番同様に解いて頂きます。全科目テスト終了後、即座に自己採点し、各教科の目標点と実績を確認し、自己分析。

あとの時間では、最初に教科ごとにミスで落とした問題を個別に指定し、解説をしないでやり直しをさせ、次の日のテストでミスを無くするための訓練を行います。次に、簡単な指導で理解できる問題の解説を行い、翌日同様の問題が出たら解けるよう指導します。その後、今後、得点を上げる単元を指定します。とくに過去の正答率50%以上の問題を中心に行います。

(入試の鉄

則は誰もが正答率の高い問題を落とさないことです。)

志望校別特訓実施の意図について

中3の2学期の期末テストまでは、実力養成と内申点アップの時期で、本格的な受験指導に入るのはこれからです。そのため、現時点では自分の実力を模試や入試で存分に発揮できる状態ではありません。しかし、自分の志望校に合った入試の受け方や受験勉強のやり方に習熟するかどうかで、入試本番での得点力には大きな差が出てきます。

入試で力を存分に発揮するには、私立高校であれば志望校の入試傾向と合格点に沿った受験勉強を、公立高校であれば易しい問題から積み上げていかに合格点を取る訓練をするかが重要なポイントになります。志望校の入試傾向や合格点と一人ひとりの現在の学力を比較分析することで、一人ひとりの課題が明確になります。

成績を上げるための学習法

易しい問題から確実に得点を積み上げる。

実力テストや高校入試では易しい問題から難しい問題まで満遍なく出題されますが、生徒さんの意識はどうしても自分にとって難しい問題に向きがちです。そして、実際の

答案は易しい問題でかなり点を落としています。

私立高校であれば、合格点が高いところでも6割、公立では内申点も絡んできますので、普通科上位校でも7割弱で合格安全圏といわれています。ですから、自分にとって易しい問題から積み上げて得点することが志望校合格・成績アップの近道です。

そのためには、目標とする点数が取れる範囲で、難しい問題を思い切って捨ててしまうことが大事です。難しい問題も易しい問題も配点はほとんど変わりません。易しい問題は習得する時間が短くてすみます。難しい問題を習得する時間は、易しい問題を取得するより何倍も時間がかかり、しかも習得できる保証はありません。

この難しい問題というのは生徒さんによって異なります。一般的な難易度ではなく、生徒さん一人ひとりにとっての難易度で、どれを捨てどれを確実に習得すべきかを決めていく必要があります。

(11時50分から12時25分は昼休憩、弁当付)

アレルギーのある方は事前にお申し出ください

岡山妹尾校	12月24日(月)	12月25日(火)	12月26日(水)	
10時10分～ 10時55分	2018年社会	2017年社会	2016年社会	
11時05分～ 11時50分	2018年理科	2017年理科	2016年理科	
12時25分～ 13時10分	2018年国語	2017年国語	2016年国語	
13時20分～ 14時05分	2018年数学	2017年数学	2016年数学	
14時15分～ 15時00分	2018年英語	2017年英語	2016年英語	
15時10分～ 15時30分	自己採点	自己採点	自己採点	
15時40分～ 17時00分	重要問題	重要問題	重要問題	
17時10分～ 18時00分	重要問題	重要問題	重要問題	
受講料(税別)	33,000円(過去問題、弁当代込み)			

重要問題は正答率50.0%以上の問題です。

岡山庭瀬校 岡山茶屋町校	12月27日(木)	12月28日(金)	12月29日(土)	
10時10分～ 10時55分	2018年社会	2017年社会	2016年社会	
11時05分～ 11時50分	2018年理科	2017年理科	2016年理科	
12時25分～ 13時10分	2018年国語	2017年国語	2016年国語	
13時20分～ 14時05分	2018年数学	2017年数学	2016年数学	
14時15分～ 15時00分	2018年英語	2017年英語	2016年英語	
15時10分～ 15時30分	自己採点	自己採点	自己採点	
15時40分～ 17時00分	重要問題	重要問題	重要問題	
17時10分～ 18時00分	重要問題	重要問題	重要問題	
受講料(税別)	33,000円(過去問題、弁当代込み)			

重要問題は正答率 50.0% 以上の問題です。

岡山妹尾校と岡山茶屋町校の実業系高校志望の生徒さんは12時25分～の参加となります。岡山庭瀬校は国語・数学・英語の順で行います。

〔中学3年生公立高校実業系志望校特訓〕

出やすい問題や解き方は教えられますが点の取り方は一人で掴むしかない！

（原則、公立高校志望の受験生は全員受講でお願いしています。）

現時点での力で、志望校の合格最低点を取れる試験の受け方を理解する。

合格点をより確実に取るために、今後重点指導すべき教科・単元・問題パターンを明確にする。

志望校過去問題を午前より、3日連続3年間分で傾向を知り、学習体力をつける。

日程と内容 12月24日(月)～26(水)の連続3日間(12時25分～18時)妹尾校
12月27日(木)～29日(土)茶屋町校 1月3日(木)～5日(土)庭瀬校

12時25分～15時で公立高校過去問題3年間分を昼休憩(弁当付)をはさみ、本番同様に解いて頂きます。全科目テスト終了後、即座に自己採点し、各教科の目標点と実績を確認し、自己分析。

あとの時間で、最初に教科ごとにミスで落とした問題を個別に指定し、解説をしないでやり直しをさせ、次の日のテストでミスを無くするための訓練を行います。次に、簡単な指導で理解できる問題の解説を行い、翌日同様の問題が出たら解けるよう指導します。その後、今後、得点を上げる単元を指定します。とくに過去の正答率50%以上の問題を中心に行います。

（入試の鉄則は誰もが正答率の高い問題を落とさないことです。）

志望校別特訓実施の意図について

中3の2学期の期末テストまでは、実力養成と内申点アップの時期で、本格的な受験指導に入るのはこれからです。そのため、現時点では自分の実力を模試や入試で存分に発揮できる状態ではありません。しかし、自分の志望校に合った入試の受け方や受験勉強のやり方に習熟するかどうかで、入試本番での得点力には大きな差が出てきます。

入試で力を存分に発揮するには、私立高校であれば志望校の入試傾向と合格点に沿った受験勉強を、公立高校であれば易しい問題から積み上げて、いかに合格点を取る訓練をするかが重要なポイントになります。志望校の入試傾向や合格点と一人ひとりの現在の学力を比較分析することで、一人ひとりの課題が明確になります。

重要問題は正答率 50.0% 以上の問題です。

岡山庭瀬校	1月3日(木)	1月4日(金)	1月5日(土)	
12時25分～ 13時10分	2018年国語	2017年国語	2016年国語	
13時20分～ 14時05分	2018年数学	2017年数学	2016年数学	
14時15分～ 15時00分	2018年英語	2017年英語	2016年英語	
15時10分～ 15時30分	自己採点	自己採点	自己採点	
15時40分～ 17時05分	重要問題	重要問題	重要問題	
17時10分～ 18時00分	重要問題 (演習)	重要問題 (演習)	重要問題 (演習)	
受講料(税別)	26,000円(公立高校過去問題含む)			

重要問題は正答率 50.0% 以上の問題です。

岡山妹尾校は12月24日～岡山茶屋町校は12月27日からとなります。時間は12時25分～18時の予定です。

【中学 3 年教科別受験特訓】（岡山妹尾）

弱点や強化したい科目に重点を置く。

	国語	数学	英語	理科	社会
12月24日～	<u>12月28日</u> A 16時15～ 100分 B 18時10～ 100分	<u>12月27日</u> 20時15～ 100分	<u>12月27日</u> 18時10～ 100分	<u>12月29日</u> A 18時10 ～100分 B 20時15 分～100分	<u>12月28日</u> 20時15～ 100分
1月3日～	<u>1月4日</u> A 16時15～ 100分 B 18時10分～ 100分	<u>12月30日</u> 17時10～ 100分	<u>12月30日</u> 15時10～ 100分	<u>1月5日</u> A 18時10 分～100分 B 20時15 分～100分	<u>1月4日</u> 20時15～ 100分
1月3日～		<u>1月5日</u> 16時15～ 100分	<u>1月5日</u> 14時10～ 100分		
受講料	6,000円	9,000円	9,000円	6,000円	6,000円

【中学3年教科別受験特訓】 (岡山庭瀬)

弱点や強化したい科目に重点を置く。

	国語	数学	英語	理科	社会
12月24日 ～	<u>12月26日</u> 16時15～ 100分	<u>12月24日</u> 12時25～ 100分 <u>12月24日</u> 14時15～ 100分 <u>12月25日</u> 12時25～ 100分 <u>12月25日</u> 14時15～ 100分	<u>12月26日</u> 10時10～ 100 <u>12月26日</u> 12時25～ 100 <u>12月26日</u> 14時15～ 100分	<u>12月30日</u> 14時15～ 100分	<u>12月29日</u> 18時10～ 100分
1月3日～	<u>1月3日</u> 18時10～ 100分	<u>12月27日</u> 18時10～ 100分 <u>12月30日</u> 10時10～ 100分	<u>12月28日</u> 18時10～ 100分 <u>12月30日</u> 12時25～ 100分	<u>1月4日</u> 18時10～ 100分	<u>1月5日</u> 20時15～ 100分
1月3日～		<u>1月3日</u> 20時15～ 100分 <u>1月5日</u> 18時10～ 100分	<u>1月3日</u> 10時10～ 100分 <u>1月4日</u> 10時10～ 100分 <u>1月5日</u> 10時10～ 100分		
受講料	6,000円	9,000円	9,000円	6,000円	6,000円

【中学 3 年教科別受験特訓】（岡山茶屋町）

弱点や強化したい科目に重点を置く。

	国語	数学	英語	理科	社会
12月24日 ～	<u>12月25日</u> A18時10分～ 100分 B20時15分～ 100分	<u>12月24日</u> A18時10分 ～100	<u>12月24日</u> A16時15 分～100	<u>12月30日</u> A14時10 分～100分 B16時15 分～100分	<u>1月3日</u> 18時10分 ～100分
1月3日～	<u>1月5日</u> A14時10分～ 100分 B16時15分～ 100分	<u>12月26日</u> 20時15分 ～100	<u>12月26日</u> 18時10分 ～100	<u>1月3日</u> A14時15 分～100分 B16時15 分～100分	<u>1月5日</u> 18時10分 ～100分
1月3日～		<u>1月4日</u> 20時15 分～100	<u>1月4日</u> 18時10分 ～100		
受講料	6,000円	9,000円	9,000円	6,000円	6,000円

英語・数学は2コマ続きの授業が3回、国語・理科・社会は2コマ続きの授業が2回となります。

P. 25 の日程確認表にて選択して下さい。(どうしてもご都合が悪い場合はご相談ください。)

[中学 3 年生全単元実践映像講習]

自学自習用に最適！ 12 月 25 日～1 月 31 日

基礎学習済みの生徒さん向きです。公立合格 5 教科セット、私立専願用の 3 教科(英数国)セット、3 教科(国社理)の 3 パターンで選択。

見放題で何度も繰り返し可能。偏差値 50 以上向きの生徒さんはとくにおすすめています。昨年も 11 月の岡山県模試の 5 教科の偏差値が 41 の生徒さんが本講座を受講し、2 月の岡山県模試で偏差値が 51 と驚異的なアップ。その後、学習量が伸びていき、第 1 志望校に合格しました。

映像のメリットは繰り返し確認できることです。受講料も格安で提供しています。

30 回を冬期講習終了後も継続受講していただきます。(1 月末まで)

	英語	数学	国語	理科	社会
第 1 回	対話文	式の計算・方程式	文学的文章	運動エネルギー	世界地理総合
第 2 回	長文読解(語形変化・適語補充)	文字式・不等式・統計	説明的文章	化学変化とイオン	日本地理総合
第 3 回	長文読解(英問英答)	方程式の応用	古文	地球と宇宙	歴史(法令・外交)
第 4 回	条件作文	図形	韻文	生物の成長と増え型、食物連鎖	歴史(土地制度・文化史)
第 5 回	長文読解(内容把握)	証明	作文	物理・化学	公民(憲法と政治)
第 6 回	総合問題	関数	総合問題	生物・地学	公民(経済分野総合)
受講料(税別)	5 教科セット(30 回) 19,000 円 3 教科セット(18 回) 英・数・国 国・理・社 14,000 円 ネット環境があれば自宅でも受講可能です。				

日程につきましては p.35 の映像授業予約表にてお選び下さい。

〔中 1、2 年生 冬英語・冬数学特訓〕

～ 選べる日程・講師授業・期間中で 16 コマ ～

中 1	数学 (8 コマ)	英語 (8 コマ)
(12 月 24 ~ 30 日)	方程式	一般動詞の基礎
(1 月 3 ~ 5 日)	比例・反比例	疑問詞
講習料	8,000 円	8,000 円

中 2	数学 (8 コマ)	英語 (8 コマ)
(12 月 24 ~ 30 日)	連立方程式	不定詞・動名詞
(1 月 3 ~ 5 日)	一次関数、図形	不定詞・助動詞
講習料	9,600 円	9,600 円

- ・日程につきましては p.26 以降の冬期日程確認表にてご希望の時間帯をお選びください。
- ・数学、英語ともに 8 コマとなります。

〔中 1、2 年生 5 教科特訓〕～選べる日程・映像授業～

中学1、2年は5教科です。5科目で14講座となります。事前に問題を解き映像授業を受講後、演習問題にて解答合わせというサイクル、宿題として復習問題を指示します。本来、塾として、この冬にやっておくべき重要テーマは大きく分けて三つあります。

12月までに学習した内容の復習(確認、定着、発展)

翌1の内容の先取り(受験を意識 志望校入学達成意欲)

1月6日(土)県模試(志望校先取り合格判定にて現状確認)

とくに3学期からの中学2年生は勉強をした生徒さんとしていない生徒さんとはっきりと学力差がでる学年です。この冬に確実に学習しておきましょう。

中2	国語4コマ	数学6コマ	英語6コマ	理科8コマ	社会4コマ
12月25日～ 1月31日	説明的文章読解 のコツ(映像)	文章問題、連立方 程式(映像)	不定詞・動名詞 (映像)	電流(映像)	読み取りを極める 地理総合(映像)
	文学的文章読解 のコツ(映像)	一次関数(映像)	不定詞(副詞形容 詞的用法)映像	化学変化(映像)	テーマ史で極める 歴史総合(映像)
		図形(映像)	助動詞(映像)	動物(映像)	
				気象(映像)	
受講料(税込)	5科目セット 27,000円 (平均受講コマ数28コマとなります)				
	国語4コマ	数学6コマ	英語6コマ	理科8コマ	社会4コマ
12月25日～ 1月31日	説明的文章(映像)	方程式(映像)	一般動詞の基 礎(映像)	身の回りの現 象(映像)	地理総合(映像)
	文学的文章(映像)	方程式の利用(映 像)	英作文のコツ (映像)	身の回りの物 質(映像)	歴史総合(映像)
		正比例・反比例(映 像)	疑問詞(映像)	植物のはたら き(映像)	
				大地とその 変動(映像)	
受講料(税込)	5科目セット 24,000円(平均受講コマ数28コマとなります)				

日程につきましてはp.35の映像授業予約表にてお選び下さい。

〔岡山妹尾校中学受検小6志望校特訓〕

適性検査型過去問題志望校特訓(岡山県公立中、岡山中、山陽女子中、清秀中、広大附福山中対象)
 授業内容が特殊のため、指定制となっています。ご理解ください。
 最初の2コマでそれぞれの志望校の過去問題を解いてもらいます。自己採点で合格最低点をクリアしていただき、失点した単元の類似問題を個別に提示し、あとの2コマで学習します。

	1月3日(木)	1月4日(金)	1月5日(土)	1月7日(月)
適性、 14時15分 ~ 15時55分	過去問演習	過去問演習	過去問演習	過去問演習
重要問題 16時15~ 18時	周辺知識 整理	周辺知識 整理	周辺知識 整理	周辺知識 整理

年内までは量にこだわり、全国、私立、公立を問わず岡山県の適性検査に準拠している問題を、時間を計測させ、スピードを意識し、解いて解いての演習型の学習方法です。

〔岡山妹尾校中学受検小6教科特訓〕

	12月25日	12月27日	12月29日
14時10分~15時55分	受験算数	受験算数	受験理科社会

29日の理科社会は理科だけ、社会だけでも対応できます。
理科社会であれば14時10分から~18時までとなります。

日程につきましてはp.31にてお選び下さい。

〔小学生(非受験)算数・国語・英語～小5・6～〕

小学5・6年生(非受験生)が対象です。

算数3コマ+国語3コマの計6コマです。

小学5年生	
算数	整数と小数の計算 体積、単位量 分数、図形の角・面積
国語	漢字と語句、言葉のきまり 文学的文章 説明的文章
英語	This is～ What is that？
授業料	各教科3コマ、3,000円

小学6年生	
算数	文字と式、分数のかけ算とわり算 比と比の値、円の面積 立体の体積、比例と反比例
国語	漢字と語句、言葉のきまり 文学的文章 説明的文章
英語	I play soccer. Look at ～
授業料	各教科3コマ 3,000円

P. 25の日程確認表より、ご希望の時間帯をお選びください。

次ページより
冬期講習日程確認表 P25 ~

別紙の冬期講習申込書

となります。

冬期講習お申し込みの方は

『 冬期講習日程確認表（映像授業受講者は冬期講習映像授業日程予約表も）』
+
『 冬期講習申込書 』

をセットで12月10日（月）までにご提出下さいますようお願い申し上げます。